

射水市監査委員告示第 6 号

定例監査結果の公表について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、射水市監査基準（令和2年射水市監査委員告示第6号）に準拠して令和3年5月に実施した市民生活部の定例監査の結果を同条第9項の規定により別紙のとおり公表する。

令和3年5月17日

射水市監査委員 村 上 欽 哉

射水市監査委員 折 橋 清 弘

射水市監査委員 高 橋 久 和

定例監査結果報告

第1 監査の概要

1 監査の対象及び選定理由

(1) 監査の対象

(市民生活部) 地域振興・文化課、市民課、生活安全課、環境課、クリーンピア射水、ミライクル館、野手埋立処分所、衛生センター、斎場

(2) 選定理由

市民生活部の財務に関する事務、経営に係る事業の管理については、監査の実施頻度、金額的・質的重要性などから、次のとおり当年度の監査委員監査又は書面監査の対象とする。

監査の方法	対象部局	前回の監査期間（監査範囲）
書面監査	地域振興・文化課	令和2年4月30日から 5月14日まで (令和元年度執行分)
	市民課	
	生活安全課	
監査委員監査	環境課	
	クリーンピア射水	
	ミライクル館	
	野手埋立処分所	
	衛生センター	
斎場		

2 監査の目的と範囲

重要リスクに対する内部統制の整備状況及び運用状況等を監査し、その有効性を評価するとともに、令和2年度に執行した当該事務が関係法令及び規程等に準拠し、適正で効率的かつ効果的に行われているかを、証ひょう書類等の突合、質問、関係書類の閲覧などの監査手続を通じて検証することを目的とする。

3 重要リスク及び監査の着眼点

監査の実施に当たり、重要リスク及び監査の着眼点を次のとおり設定した。

重要リスク	監査の着眼点
(1) 必要性の乏しい負担金及び補助金が交付されるリスク	ア 補助金等の算出は合理的な基準により行われているか。
	イ 補助金等の交付時期は妥当であるか。
	ウ 実績報告に基づく補助金等の支出については、その成果の確認が行われているか。
	エ 事業計画書どおりの精算が行われているか。
(2) 契約事務が適正に行われないリスク	ア 随意契約による場合、その理由は適正か。
	イ 随意契約による場合は原則として2人以上の者から見積書を徴しているか。また、例外的に1人の者から見積書を徴する時は、その理由は適正か。

	ウ 委託の内容は適切か、性質上委託することが不適切なものはないか。
	エ 委託料の算定根拠は、合理的な基準に基づき行われているか。
	オ 委託料の支出、精算報告は委託契約書の内容に基づき適正に行われているか。
	カ 委託内容の履行確認は適正に行われているか。また、履行期限は守られているか。
	キ 契約等に反し、受託業務の全部を再委託しているものはないか。
	ク 委託の成果物は契約書に基づき適正に受領されているか。
(3) 支出事務が適正に行われないリスク	ア 検査検収は確実に行われ、かつ、物品供給、修繕等の事実のないものはないか。
	イ 物品の購入は計画的かつ効率的に行われているか。
	ウ 在庫量は、需要予測に基づき適正であるか。
	エ 特に年度末において当面必要としない物品を購入していないか。
(4) 手数料を誤って徴収する等収入事務が適正に行われないリスク	ア 出納員その他の会計職員及び企業出納員、現金取扱員以外の者が現金を取り扱っていないか。
	イ 領収書の取扱いは適正に行われているか。
	ウ 現金出納簿は、遅滞なく正確に記帳されているか。
	エ 収納金は適正に保管されているか。
	オ 収納金は遅滞なく指定金融機関等に払い込まれているか。
	カ 釣銭資金の設定、取扱いと保管は適正に行われているか。

4 監査の実施内容

市民生活部の財務に関する事務、経営に係る事業の管理について、主な着眼点ごとに、内部統制の整備状況及び運用状況について、証ひょう書類等の突合、質問、関係書類の閲覧などの方法により監査を実施した。

5 監査の期間

令和3年4月28日から同年5月13日まで

第2 事業の概要

1 事務又は事業の概要

(1) 地域振興・文化課

地域振興・文化課は、地域振興のための調整事務を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 協働のまちづくりに関する事務
- ② 芸術文化の関係団体、事業、施設に関する事務

(2) 市民課

市民課は、戸籍住民基本台帳事務等を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 戸籍・住民票・印鑑証明等諸証明の交付に関する事務
- ② 住民異動届・戸籍関係届等の受理及び異動処理に関する事務

(3) 生活安全課

生活安全課は、地域の特性、実情に応じた地域交通サービスの提供、安全で快適なまちづくりを推進する事業等を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 地域交通対策に関する事務
- ② コミュニティバス、デマンドタクシーの運行に関する事務
- ③ 万葉線対策に関する事務
- ④ 防犯対策、交通安全対策に関する事務
- ⑤ 消費者保護に関する事務

(4) 環境課

環境課は、環境衛生対策、美化対策、墓苑管理、斎場整備、公害対策、地球温暖化対策等を推進する事業を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 衛生施設の指揮・統括に関する事務
- ② 新斎場建設計画に関する事務
- ③ 一般廃棄物処理に関する事務
- ④ リサイクル及びごみ減量化に関する事務
- ⑤ し尿汲取りに関する事務

(5) クリーンピア射水

クリーンピア射水は、可燃ごみの処理及び処理施設の維持管理等を行っており、主として次のような事務が行われている。なお、クリーンピア射水の運転及び維持管理業務は、平成 20 年度から長期包括運営事業として民間業者に委託している。

- ① 施設の管理運営に関する事務
- ② ごみ、資源物の搬入受付に関する事務
- ③ ごみ搬入物の投入監視、ごみ処理手数料の徴収に関する事務

(6) ミライクル館

ミライクル館は、粗大ごみ、不燃ごみ、資源ごみの受付、処理棟の運転、維持管理業務等を行っており、主として次のような事務が行われている。なお、一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみの処理業務は、平成 27 年度から民間業者に委託し

ている。

- ① 施設の管理運営に関する事務
- ② 収集指定袋管理に関する事務
- ③ 粗大・不燃物、資源ごみの搬入受付、投入監視及び搬出に関する事務
- ④ 処理棟の運転及び維持管理に関する事務（資源ごみの精選等）

(7) 野手埋立処分所

野手埋立処分所は、埋立ごみの処理、処理施設の維持管理業務等を行っており、主として次のような事務が行われている。なお、野手埋立処分所の浸出水処理業務等は、平成 26 年度から長期包括運営事業として民間業者に委託している。

- ① 施設の管理運営に関する事務
- ② ごみ処理手数料に関する事務

(8) 衛生センター

衛生センターは、搬入し尿、浄化槽汚泥の処理及び処理施設の維持管理業務等を行っており、主として次のような事務が行われている。

- ① 処理業務の管理に関する事務
- ② 施設の管理運営に関する事務

(9) 斎場

斎場は、火葬業務の管理運営、施設の維持管理業務等を行っており、主として次のような事務が行われている。なお、火葬業務は、平成 17 年 11 月から民間業者に委託している。

- ① 施設の運営に関する事務
- ② 火葬業務の管理運営に関する事務

2 監査対象部局と職員数

(1) 監査対象部局の部署別職員数直近数年間の推移 (単位：名)

	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
地域振興・文化課	8	8	8
市民課（地区センター含む）	28	27	25
生活安全課	9	9	9
環境課（クリーンピア射水、ミライクル館、野手埋立処分所、衛生センター、斎場含む）	23	20	17

3 予算・決算状況

(1) 地域振興・文化課

歳入

目名	令和 2 年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成 30 年度 決算額
----	------------------	--------------	-----------------

13-2-2	教育費負担金	854	399	437
14-1-1	総務費使用料	660	668	662
14-1-8	教育費使用料	3,352	4,298	4,830
16-3-1	総務費県委託金	500	210	100
18-1-8	総務費寄附金	20,000	-	300
21-5-2	雑入	4,483	4,410	4,649
22-1-1	総務債	24,000	59,400	61,700
22-1-8	合併特例事業債	1,291,900	369,800	-
	合計	1,345,749	439,186	72,680

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	
2-1-3	文書広報費	4,127	2,004	1,869
2-1-11	地域振興費	1,745,203	760,225	383,258
6-2-2	緑化推進費	432	-	-
10-5-5	文化振興費	20,771	13,966	18,487
10-5-7	芸術文化施設費	318,962	403,996	308,320
	合計	2,089,495	1,180,190	711,934

(2) 市民課

歳入

(単位:千円)

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	
14-1-1	総務費使用料	14	14	13
14-2-1	総務費手数料	34,040	33,254	34,060
15-2-1	総務費国庫補助金	9,437,126	14,368	14,028
15-3-1	総務費国庫委託金	744	758	667
16-3-1	総務費県委託金	96	96	97
21-4-1	総務費受託事業収入	197	148	143
21-5-2	雑入	80	80	80
	合計	9,472,297	48,718	49,089

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	
2-1-7	企画費	-	-	6,558
2-1-16	特別定額給付金給付 費	9,356,305	-	-
2-3-1	戸籍住民基本台帳費	121,225	55,801	50,527
	合計	9,477,530	55,801	57,085

(3) 生活安全課

歳入

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
14-1-1 総務費使用料	8,987	8,666	6,328
14-2-1 総務費手数料	600	569	622
15-2-1 総務費国庫補助金	-	2,014	
16-2-1 総務費県補助金	28,096	24,909	30,433
15-2-5 商工費県補助金	752	1,133	2,444
21-5-2 雑入	2,326	1,280	1,308
22-1-1 総務債	61,600	27,000	34,800
合計	102,361	65,570	76,492

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
2-1-12 交通安全対策費	12,706	25,127	35,626
2-1-13 地域交通対策費	479,980	402,792	405,443
2-1-14 防犯対策費	9,019	6,186	5,838
7-1-3 消費者行政推進費	4,133	3,244	4,324
合計	505,838	437,349	451,232

(4) 環境課

歳入

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
14-1-3 衛生費使用料	9,885	5,315	5,366
14-2-2 衛生費手数料	11,636	10,808	12,596
15-2-3 衛生費国庫補助金	294	264	294
16-2-3 衛生費県補助金	1,646	1,251	2,274
16-3-3 衛生費県委託金	144	105	39
17-1-1 財産貸付収入	4,089	6,564	9,356
18-1-6 衛生費寄附金	2,000	-	-
21-5-2 雑入	543	3,862	644
22-1-8 合併特例事業債	3,105,900	356,300	742,600
合計	3,136,137	384,469	773,172

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
4-1-4 予防費	1,277	1,134	1,011
4-1-5 環境衛生費	14,033	12,487	13,543
4-1-6 斎場費	2,469,348	265,117	852,229
4-1-7 環境保全費	56,394	10,100	8,123

4-2-1 清掃総務費	11,999	10,284	12,642
4-2-2 塵芥処理費	294,441	291,802	289,179
4-2-3 し尿処理費	11,296	10,801	13,221
合計	2,858,788	601,725	1,189,951

(5) クリーンピア射水

歳入

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
14-1-3 衛生費使用料	496	574	545
14-2-2 衛生費手数料	137,747	147,717	143,022
15-2-3 衛生費国庫補助金	—	—	536
21-5-2 雑入	854,015	359,786	—
22-1-3 衛生債	1,043,500	323,800	—
22-1-8 合併特例事業債	77,300	—	—
合計	2,113,058	831,877	144,103

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
4-2-2 塵芥処理費	2,884,034	1,441,503	814,512
合計	2,884,034	1,441,503	814,512

(6) ミライクル館

歳入

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
14-1-3 衛生費使用料	20	17	20
14-2-2 衛生費手数料	111,930	116,119	109,220
21-5-2 雑入	21,702	19,161	24,971
合計	133,652	135,297	134,212

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
4-2-1 清掃総務費	59,400	48,202	48,020
4-2-2 塵芥処理費	146,010	123,111	118,247
合計	205,410	171,313	166,267

(7) 野手埋立処分所

歳入

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
14-1-3 衛生費使用料	42	43	42
14-2-2 衛生費手数料	492	686	407

17-2-2 物品売払収入	-	3,370	-
合計	534	4,098	450

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
4-2-2 塵芥処理費	99,243	123,376	80,264
合計	99,243	123,376	80,264

(8) 衛生センター

歳入

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
14-1-3 衛生費使用料	9,525	8,456	10,222
合計	9,525	8,456	10,222

歳出

目名	令和2年度 現計予算額	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額
4-1-6 斎場費	843,822	214,529	35,612
4-2-3 し尿処理費	73,843	72,494	72,540
合計	917,665	287,023	108,153

第3 監査の結果

- (1) プラスチック資源循環の推進については、具体的な施策を示すとともに、今後の明確な目標を掲げ取り組まれたい。
- (2) 環境保全のため、公害防止協定締結を促進するとともに、環境問題が多様化し、社会構造が変化する中、特に、長期にわたり未改定の協定について、内容を精査されたい。
(環境課)
- (3) ミライクル館が、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場となることを絶好の機会と捉え、施設をPRするとともに環境教育に努められたい。
(ミライクル館)
- (4) 公共下水道等の整備及び人口減少等により、し尿や浄化槽汚泥の搬入量が減少していることから、し尿等の処理の広域化についても検討されたい。
(衛生センター)
- (5) 新斎場の管理運営については、施設利用料に見合うサービスに心掛けながら、委託業者に、より一層、サービスの向上に努めるよう指導されたい。

(斎場)